

# 懸け橋

第19号 2020年10月

船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーと



## 「ふなぽーとvsコロナ禍」

船橋市医師会 副会長  
在宅医療担当 中村 順哉



早いもので船橋市在宅医療支援拠点・ふなぽーとが平成27年10月に開設されてから、丸5年が経ちました。その季刊誌である「懸け橋」も19巻目10月号を迎え、今回、3回目の執筆となりました。その事業概要と要旨は「適切な医療・介護サービスが切れ目なく提供され、市民が住み慣れた地域で安心して生活が継続できるよう、そのために必要な環境を整えることを目的とし、市民および在宅医療・介護関係者に対して情報を提供し、必要とする医療資源やサービスに繋げるなど、相談対応を行う」とあります。その実施にあたっては、これまで船橋市医師会が行ってきた医療機関情報の活用、夜間休日診療所、ドクターカー、医療機関連携などの地域における医療体制の整備、医師のスキルアップのための研修・講演会の開催活動などが活かされております。その事業内容としては、市内の市民や医療関係者からの在宅医療や介護に関する相談案件の対応などの、ふなぽーとの相談員による地道な前線活動はもとより、毎月行われている在宅医療支援拠点の運営会議において、その問題案件の洗い出しや解決に向けた話し合いが行われております。また、四半期に1回ペースで開催されていた船橋在宅医ネット研修会や年2回程度開催されていた船橋市内の在宅医療登録医療機関「船橋在宅医ネット」と「ふなばし市訪問看護連絡協議会」との顔の見える連携づくりの会合、年1回定例開催の船橋市在宅医療支援拠点ふなぽーと市民公開講座など、多くの「ふなぽーと」の事業活動が今回のコロナ禍のため、活動休止または停止されております。

今年度当初の在宅医療支援拠点の運営会議も毎月webで開催されておりましたが、今月からまた医師会会議室で再開されるようになりました。相談対応案件数も一時コロナ禍自粛期間のため、減少傾向にありましたが、現在は以前のように月50件前後に伸びてきております。現在、船橋市保健福祉センター内の大会議室も、コロナ対策本部として半年以上も活用・活動されており、縮小・撤収の目途は未だたっておりません。このように「ふなぽーと」や「船橋在宅医ネット」の関係会合や研究会・研修会がコロナ禍のため、全く開催されていないことには本当に悔しい思いであります。

いろいろと現在の「ふなぽーと」の活動と現状を書かせていただきましたが、1日も早くコロナが収束して、また再び以前のような多彩な「ふなぽーと」の活動が再開されること祈りつつ、「ふなぽーと」も地域在宅医療の推進にまい進して参りますので、船橋市の在宅医療と介護にご理解とご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

## ☐ホームページをリニューアルしました！☐

2017年12月にふなぼーと独自のホームページが開設されて約2年10か月が経過しました。ブログの更新や定期的な研修会・市民公開講座の開催のお知らせ等様々な場面で活用してきました。ふなぼーと自体は開設して5年が経過しました。在宅での療養に関する相談の他に、入院加療中の本人や家族等からの相談もあります。その他医療従事者等から支援の展開に関する相談も見受けられるようになりました。

市民や専門職からの相談を受けている中で、事業自体の在り方について、基礎を固めつつ新たな取り組みも行っていますが、そのような中で、医師会執行部のITに精通している理事等からの助言を頂きながら、今回ホームページを新たに見直すことにしました。常にその時々で最善を尽くす努力をしているつもりですが、時の流れとともに事業の在り方や求められることも変化しますし、過去の積み重ねも少しずつ増えてきますので、今までの内容に肉付けができる良い機会と判断し、今回リニューアルしましたのでぜひご覧になってみて下さい。そして、まだご覧になっていない人たちへもお話して頂けると幸いです。(https://www.funaport.com)

これからも周囲がふなぼーとに何を求めているのか、医師会受託事業としてどのように地域に貢献できるか等を模索しながら、市民や専門職等のお役に立てるよう努力していきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。(ホームページ内ブログより抜粋)

### ☆オゾン脱臭器の設置☆

新型コロナウイルスが感染拡大している中で、船橋市医師会監事の一人がいち早くオゾン脱臭器に着目し、善意でふなぼーとに置いて下さいました。コロナウイルスへの効果については論文等で立証されましたが、そのもっと前から目をつけて勤めてくださった監事に感謝しています。ふなぼーとではオゾンの濃度が環境基準内(0.1ppm)になるように、間歇的にタイマーで使用しています。感染性を抑制する効果は「湿度が高い条件で効果が高い」とのことですが、これから乾燥する季節がやってきます。引き続きコロナウイルスやインフルエンザ等に各々ができること(スタンダードプリコーション、3密を避けるetc.)を継続して行い、自立と自律を意識して、個々がオリジナルの「新しい生活様式」が作れると良いですね！



### 在宅医療支援拠点ふなぼーと 総括者だより 看護師 佐々木 ゆかり

今年も残すところあと2か月となりました。

今まで経験したことのないような毎日「WITHマスク」にも多少慣れてきました。あとは「オンライン」口テレビ電話など、時代は進化しても「飲み会」って顔合わせ以外思いつきませんでした。オンライン飲み会の案内！経験してみても意外とこれも良いなと思いました。

「オンライン〇〇」今年はまだまだ経験する日がありそうです。

季節の変わり目です。皆さま体調を崩さずに乗り切れますように。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



一般社団法人船橋市医師会受託事業  
船橋市在宅医療支援拠点  
ふなぼーと

〒273-8506 船橋市北本町1-16-55  
船橋市保健福祉センター1階

TEL: 047-409-1736

FAX: 047-409-1912

Mail: [info@funabashi-zaitaku.com](mailto:info@funabashi-zaitaku.com)

H P : <https://www.funaport.com/>

運営時間 平日午前9時～午後5時  
(土日祝・年末年始はお休み)

★お気軽にお問い合わせください。

船橋市在宅医療支援拠点  
ふなぼーと